

2003年2月

日本心理学会第67回大会発表論文集原稿作成要領

(第2号通信)

日本心理学会第67回大会準備委員会
委員長 佐藤 隆夫

研究発表申込書を受領いたしましたので、第2号通信をお送りいたします。この通信には下記のものと同封されています。

1. 発表論文集原稿作成要領(本要領)
2. プログラム編集票
3. 論文集原稿受領書(葉書)
4. 返送用封筒

発表論文集原稿などの提出期限は2003年3月31日(月)(当日消印有効)です。第3号通信(大会プログラムおよび発表論文集)は、2003年8月上旬にお送りする予定です。

なお、大会プログラムをできるだけ早くお手元にお届けするため、大会プログラムと発表論文集は別便で発送いたします。

【発表論文集原稿作成要領】

1. 論文の構成

(社)日本心理学会発行の「執筆・投稿の手びき」(1991年版)などを参照して、原則として研究の目的、方法、結果、考察、文献などの項目に分けて記述し、科学論文の要件を満たしてください。一連発表の場合にも、それぞれが完結した論文であることが必要です。

2. 原稿用紙と記入方法

- 1)原稿の枚数はA4判1枚です。必ずA4判の普通紙を使用して作成してください。論文集はB5判としますので、提出原稿をA4判からB5判に縮小し、オフセット印刷いたします。
- 2)原稿はワードプロセッサまたはタイプライターを使用して作成し、黒で鮮明に印字してください。ポイント数は9ポイントです。本文の総字数は27字×52行×2段の2808字となります。
- 3)ワードプロセッサまたはタイプライターの機種によって、9ポイントで印字できない場合は、より大きな文字で原稿を作成し、A4判に縮小コピーをしてください。コピーすると印字が不鮮明になる場合がありますので、注意してください。

3. レイアウト

- 1)原稿のレイアウトは図1を参照してください。従来お送りしていた発表論文集原稿枠見本は、同封しておりません。
- 2)「題目(主題)」は第1行と第2行に、18ポイントで印字してください。
- 3)「題目(副題)」は第3行に9ポイントで印字してください。副題がない場合は第3行を空けてください。

- 4) 「氏名」は第4行に記入し、連名発表の場合には研究発表者（責任発表者）の氏名の前に「印」を付けてください。また、非会員連名発表者は、氏名の後に（非会員）と明記してください。
- 5) 「所属」は第5行に、氏名の下に括弧でくくって記入してください。連名発表の場合、発表者の所属が同一であれば、一つだけ記入してください。所属が大学の場合には学部または研究科あるいは研究所名等まで記入してください。また、大学院生は研究科名まで記入してください。連名者が多数の場合は、一般に通用する略称を用いても差し支えありません。
- 6) 「key words」は第6行目に重要度順に3つまで記入してください。
- 7) 第7行目は空けてください。
- 8) 題目の字数、副題などの関係で、上記の行数や文字のポイント数に若干変更があってもかまいませんが、「本文」は必ず第8行目から書き始めてください。
- 9) 「引用文献」は、本文の最後に書いてください。
- 10) 原稿の最後には発表者全員の氏名をローマ字（例：SATO Takao）で書いてください。

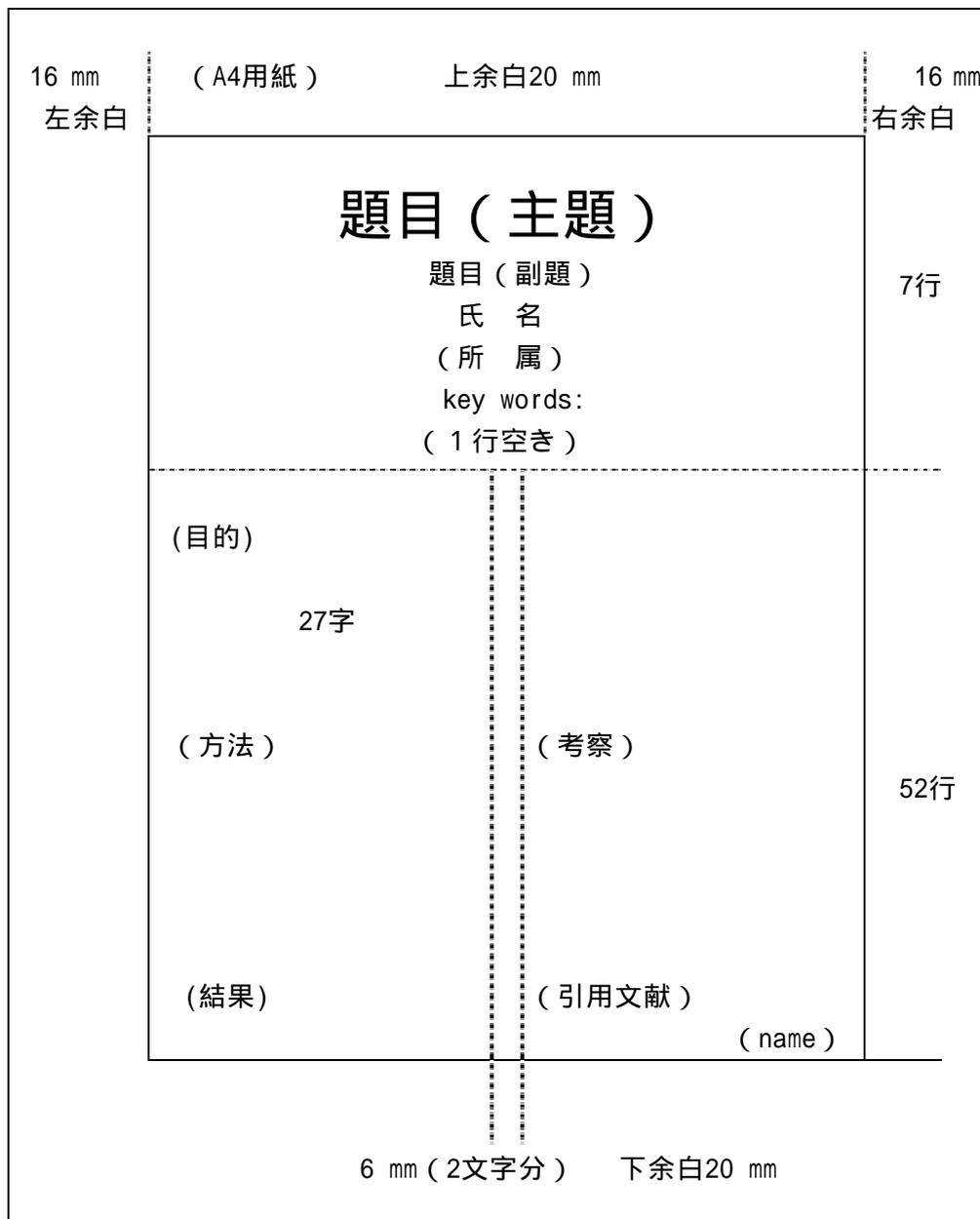


図1 原稿レイアウト

4. 図・表・写真

- 1) 図・表・写真の合計面積は全体の1/3を越えないようにしてください。
- 2) 図や表は、A4判普通紙に直接記入するか、白紙に黒で書いたものを貼り付けてください。大きく書いた図や表を縮小コピーし、それを貼り付けても差し支えありませんが、コピーを繰り返すと鮮明度が落ちますので注意してください。
- 3) 自分で図・表を縮小することが困難な場合は、当方で希望の大きさに写真縮小いたします。この場合には下記4)の写真掲載扱いになります。希望の大きさを明記して申し込んでください。
- 4) 写真は白黒に限ります。写真掲載を事前に申し込んでいない方で新たに写真掲載を希望する方、あるいは枚数増を希望する方は、1枚につき500円を下記の口座番号に2003年3月31日(月)までに郵便振替で送金してください。写真は原稿用紙に貼り付けないで、裏面に研究発表者(責任発表者)の氏名、図・表番号、図・表タイトル、原稿上での大きさ(縦・横の長さ)を記入してください。また、原稿用紙には指定した大きさの空白を残し、図・表番号と図・表タイトルを記入しておいてください。

5. 原稿の郵送

- 1) 原稿(A4判1枚)はプログラム編集票、論文集原稿受領書とともに簡易書留郵便でお送りください。
- 2) プログラム編成などのために、原稿のコピー(B5判)を2枚同封してください。
- 3) 一つの研究グループが同じテーマについて「一連発表」を行う場合は、プログラム編集票に発表順を明記し、代表者がすべてをとりまとめ、一括して送ってください。この場合には、封筒の表面に **一括送付** と明記してください。
- 4) 必ず同封の封筒にてご送付ください。

【原稿送付先など】

・第67回大会に関する連絡先・原稿送付先

〒113-8622 東京都文京区本駒込5-16-9 電話 03-5814-5800
財団法人 日本学会事務センター内 FAX 03-5814-5823
日本心理学会第67回大会 係 e-mail ttsukada@bcasj.or.jp

・写真掲載料などの郵便振替先

口座番号：00130-2-52057
加入者名：日本心理学会大会関係費
(日本心理学会第67回大会 料と、通信欄に必ず明記してください。)

・プログラム編成に関する連絡先

〒113-8622 東京都文京区本郷7-3-1 e-mail jpa2003@L.u-tokyo.ac.jp
東京大学文学部心理学研究室内 FAX 03-5841-8969
日本心理学会第67回大会準備委員会 電話 03-5841-3861
(準備委員会への連絡はなるべくe-mailまたはFAXでお願いいたします。)

・新入会、住所変更、会員登録確認に関する連絡先

〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 e-mail psychj@ceres.ocn.ne.jp
田村ビル7階 電話 03-3814-3953
社団法人 日本心理学会事務局 FAX 03-3814-3954

プログラム編集票記入上の注意

1. この編集票に記載される内容（題目・氏名・所属・キーワードなど）は論文集記載事項と同一でなければなりません。*欄以外は全て記入してください。
2. 編集票および論文集原稿受領書（50円切手添付のこと）に必要事項をもれなく記入し、原稿（A4判）、原稿のコピー（B5判）2枚とともに返送してください。返送の締切は、3月31日(月)(当日消印有効)です。
3. 一つのテーマについて一連の発表をする場合には、責任発表者ごとに必要事項を記入し、発表順を明記し、責任発表者全員の編集票と論文集原稿、原稿のコピーを一括して送ってください。
4. ヒト以外の動物を被験体として使用する場合は、「発表題目」の被験体の欄に動物名（たとえば「ラット」）を記入してください。
5. 「希望発表部門」の項に関しては、発表部門番号を必ず第2希望まで記入してください。（下記の発表部門表参照）
6. 「key words」の項には、重要度順に3つまで記入してください。
7. 発表要旨を100字程度で記入してください。
8. 連名発表者がいる場合、「連名発表者名」の項に連名発表者全員の氏名・読み方（ローマ字）と会員番号を記入してください。記入欄が足りない場合は、同じ書式で、プログラム編集票の裏面に追加してください。非会員連名発表者には氏名の前に 印をつけてください。

【発表部門表】

1. 原理・方法	2. 人格	3. 社会・文化	4. 臨床・障害	5. 犯罪・非行
6. 数理・統計	7. 生理	8. 感覚・知覚	9. 認知	10. 学習
11. 記憶	12. 言語・思考	13. 情動・動機づけ	14. 行動	15. 発達
16. 教育	17. 産業・交通	18. スポーツ・健康	19. ジェンダー・フェミニズム	